

## 宇部市公用車ラッピングカー 「FMきらら号」

環境共生都市、宇部市の公用車の現状宇部市は環境共生都市を謳っている。宇部市の環境への取り組みは、世界的にも評価され、グローバル500賞も受賞している。市役所内は暖房18度、冷房26度と温度が設定され、夏行くと暑く、冬は寒い。これもちろん省エネ対策のひとつである。実は、一昨年的人力ライトでカウントダウン企画を推進の際、宇部市の公用車に乗る機会があった。乗って驚いた。とにかく古い、確かに財政が決して潤沢でない宇部市としては、公用車を買う予算は取れない。当然、今ある公用車を使用するとの決定に間違いはない。しかし、古いということは当然燃費が悪いし、様々な環境対策が施された車より明らかに環境負荷が大きい。環境共生都市、宇部市の公用車がこれでは問題なんじゃないかな？ということで企画したのが、公用車ラッピングカー企画。FMきららに月額3万円のCMスポット契約をすると、公用車1台が自社の希望のデザインにラッピングされ街中を走る。市は財政的に厳しく、公用車の環境負荷の少ない車への変更はできない。そこで宇部市のブランドを考えるチーム「宇部ブランド戦略プロジェクト」のメンバーとFMきららとで共同企画したのが、「FMきらら 公用車ラッピングカー企画」。FMきららに毎月3万円のスポット広告を出稿するだけで、公用車1台を自社の好きなデザインにラッピングでき、その車を市は使用するというもので、3万円のスポット広告と、公用車を自社デザインにラッピングできるというお得な企画。その栄えある第一号をFMきららが、サンプルの意味も含めて納車した。こんな企画、他の市町村にはないと思うなあ？

ひ  
よ  
う  
と  
し  
た  
ら  
日  
本  
初  
？



宇部市公用車ラッピングカー  
「FMきらら号」